

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒231-8506
住 所 横浜市中区日本大通17
氏 名 富士シティオ株式会社 印
代表取締役 菊池 淳司
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	富士シティオ株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市多摩区菅3-12-36		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第4条第1号該当事業者		
	☐ 規則第4条第2号該当事業者		
	☐ 規則第4条第3号該当事業者		
	☐ 規則第4条第4号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の種類	大分類	I	卸売業、小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	食料品小売業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量		1,690 k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	店舗サポート部
		所在地	横浜市中区日本大通17
	電話番号		045-641-1000
	FAX番号		045-681-3145
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 平成22年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
備考	当社の地球温暖化対策の取組については、当社本部窓口で閲覧できます。 所在地 横浜市中区日本大通17 閲覧可能時間 平日 9:30～17:30

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等）

（1）温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標排出量
排 出 量	(実) 2,735 (調) 2,181 t-CO ₂	(実) 2,818 (調) 2,248 t-CO ₂	(実) (調) t-CO ₂	(実) (調) t-CO ₂	(実) 2,645 (調) 2,109 t-CO ₂
削 減 率		(実) -3.0 (調) -3.1 %	(実) (調) %	(実) (調) %	(実) 3.3 (調) 3.3 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原 単 位 の 活 動 量	延床面積		単位	t-CO2/千㎡	
	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標年度の値
排 出 量 原単位等の値	119.9	123.5			115.9
削 減 率		-3.0 %	%	%	3.3 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第 1 年度	デリド武蔵小杉店の営業時間が大きく増加している為、温室効果ガスの排出量が増えている。
第 2 年度	
第 3 年度	

（2）温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)	計 画	照明インバータ化の実施、防露ヒーター制御の実施、冷凍機制御の実施、自主的節電活動の実施。
	第 1 年度	自主的節電活動の実施→照明の間引き、空調温度の調整（冷房28℃、暖房20℃）、冷凍機制御の実施、冷ケースハニカム、空調機フィルターの定期清掃の実施
	第 2 年度	
	第 3 年度	
自動車等 (第 3 号該当者等)	計 画	
	第 1 年度	
	第 2 年度	
	第 3 年度	

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

なし

[illegible][illegible]

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	レジ袋削減の推進 年間0.2 t
第 1 年度	レジ袋削減の推進 年間0.1 t (レジ袋重量) …CO ₂ 削減量 年間476 k g
第 2 年度	
第 3 年度	

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	廃棄物の減量化
第 1 年度	廃棄物の減量化 (食品残さの削減)
第 2 年度	
第 3 年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	2,592	t-CO ₂
(調)	2,195	

(2) 事業所等单位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
上野川店	川崎市宮前区野川16-1	5811	各種食料品小売業	991 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	1
200～300kl 未満	1
100～200kl 未満	2
100kl 未満	1

(3) 事業所等单位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--